

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (新規)

提出区分	新規	整理番号	6	課題区分	C	令和6年(2024年)3月25日	
横断的な課題	1 上田地域の魅力の向上と発信による人を惹きつける観光地域づくり						
地域重点政策	1 上田地域の魅力の向上と発信による人を惹きつける観光地域づくり					上田地域振興局	
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	農業農村支援センター	
事業名	農産物直売所魅力アップ支援事業				電話	0268-25-7126	
					E-mail	ueda-nogyo@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	地元農産物の販売拠点として更なる直売所の魅力向上を図るとともに、観光客の利用も多い農産物直売所の「地域の農業や食に関する情報発信」機能を強化することで、農業と観光業双方の活性化につなげる。					
	現状と課題	【現状】 管内常設直売所は14施設でR4年度の売上高総額は18億円。コロナが明けて客足は戻ってはきているが、①取扱品目拡大②組合員拡大③集客力拡大については、依然、共通の課題。 【課題】 農産物直売所へのアンケート調査や端境期品目試験、接客サービス向上研修等、課題解決につながる魅力アップセミナー等を開催してきたが、今後はこれに、地域の農業や旬の食材PRに観光業とつながった情報発信を強化することにより、集客力と売上アップを図る。					
	内容 (変更後の内容)	1「農産物直売所運営案内人」による経営相談(農政部予算活用)や専門コーディネーター派遣(長野県よろず支援拠点との連携)による経営改善・販売方法など運営サポート[通年] ・直売所が抱える課題解決に向け、経営改善や販売方法の工夫など運営面でのサポートを希望する直売所へ、県が認定する「農産物直売所運営案内人」を派遣する取組。 ・管内で希望する直売所において、派遣を実施する。(派遣募集5月～第4回程度) ・中小企業が抱える様々な経営相談ができる公的な相談窓口であるとともに専門コーディネーターの派遣をする長野県よろず支援拠点の活用(相談)の活用も併せて進める。(単発利用) 2端境期出荷用野菜等の調査研究結果の普及(農業改良普及活動)[通年] ・ある直売所とともに、大根や白菜などの秋野菜を長期貯蔵(囲い野菜)して冬場までの出荷期延長、あるいは、冬になる前にほ場のキャベツにべたがけ(被覆資材)をして早期出荷(春出し)に取組んだ試験調査結果を全直売所へ普及・PRする(随時:5月～3月)。 3直売所接客マナー&サービスアップ事業[通年] ・前年度開催した魅力アップセミナーで講演いただいた講師との縁で、管内最大規模の農産物直売所をモデルとして接客係(カスハラ、パワハラ含む)サービス向上について、実践形式で研修を上田市地産地消推進事業と連携して開催する。(5月～3月、3回程度) 4直売所魅力アップセミナーの開催[2月] ・管内に14ある常設直売所を主対象に、課題(取扱品目拡大解決、組合員拡大、集客力拡大など)解決につながる研修会(セミナー)を開催し、直売所の魅力をアップさせる。 5観光情報等も盛り込んだ農産物直売所マップの作成[5月～3月] ・上田地域の各農産物直売所で扱う旬の農産物に係るカレンダーや観光情報も盛り込んだ農産物直売所マップを作成する。					
		事業期間	令和6年(2024年) 5月 ～ 令和7年(2025年) 3月				
		事業費等	(単位:円)				
事業を構成する細事業名等	実施内容		計画(実績)額	備考			
直売所魅力アップセミナー開催	管内直売所関係者を対象にセミナー開催		140,000	講師謝金・旅費:100,000円 会場使用料:40,000円			
直売所の魅力アップ発信	常設直売所マップ作成		110,000	委託費:110,000円			
	合 計		250,000				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	直売所魅力アップセミナー参加者数の増加(R5:30人)		33人		○ 達成		
	アンケートの次回セミナー参加希望割合の増加(R5:96%)		98%		○ 一部達成		
					○ 未達成		